

1. 科目名 (単位数)	社会教育課題研究 (4単位)	3. 科目番号	SSMP4404
2. 授業担当教員	手打 明敏		SCMP4404
4. 授業形態	学生各人が研究課題を設定し、グループ討議等により調査研究を行いながら論文をまとめる。	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係	本科目は、文部科学省令で定められた社会教育主事養成の必修科目であり、社会教育・生涯学習の諸課題について理解を図る。		
7. 講義概要	生涯学習時代を迎え、学校以外の場である家庭や職場、地域等において様々な学習活動が展開されている。これらの学習活動への支援は、社会教育としてとらえられる。 本授業では、社会の多様な領域、形態で行われている生涯学習・社会教育活動とそうした活動を支援する生涯学習・社会教育施策について検討するとともに、受講者が研究課題を設定し、調査・研究活動を行う。研究課題に関する調査・研究の途中結果を2ないし3回報告していただき、授業内で討論し、学期末に最終レポートを作成していただく。		
8. 学習目標	次の目標の達成に努める。 ① 学校以外の場で展開されている様々な学習活動についての知識を身につける。 ② その学習活動を支援するのが社会教育であることを理解し、説明することができる。 ③ 特に実習先等の施設における人々の学習支援活動(社会教育)の状況を把握するとともに、学習活動支援の問題・課題を的確にとらえ説明することができる。 ④ その問題・課題について研究・協議し、レポートとして適切にまとめることができる。		
9. アサインメント(宿題)及びレポート課題	授業をふまえて中間レポートとして、1000字程度で各自の研究課題をまとめていただく。 授業での討議をふまえて期末に2000字程度で研究成果をまとめていただく。		
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】手打明敏・上田孝典編著『<つながり>の社会教育・生涯学習』東洋館出版社、2017年。 【参考書】野元弘幸編著『社会教育における防災教育の展開』大学教育出版 2018年。 日本社会教育学会 60周年記念出版部会編『希望への社会教育』東洋館出版社 2013年		
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 1. 社会教育に関する理念・社会的役割について理解し、具体的に説明できる力を身につけたか。(知識・理解) 2. 社会教育に関する現代的課題について自ら主体的に研究し、対象者に合わせて、適切なテーマを設定した上で学習講座等を企画・開催できる力を身につけたか。(思考力・判断力・表現力) ○評定の方法 【授業への取り組み姿勢、授業内での課題提出、期末レポート等を総合して評価する。】 1. 授業への取り組み姿勢 総合点の20% 2. 授業内での課題提出(課題レポート) 総合点の30% 3. 期末レポート(研究成果発表含む) 総合点の50%		
12. 受講生へのメッセージ	本授業の前半では教科書を講読し社会教育・生涯学習にかかわる課題について検討をおこなう。後半では、受講生の研究課題を検討し、レポート作成をおこなう。このような授業であるから、受講生は主体的、積極的に授業に参加していただきたい。		
13. オフィスアワー	初回授業で周知する		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	オリエンテーション 本授業の進め方について説明し、教科書『<つながり>の社会教育・生涯学習』の概要について説明する。	事前学習	教科書『<つながり>の社会教育・生涯学習』に目を通しておくこと
		事後学習	社会教育と生涯学習の関係について整理すること
第2回	教科書の序章『<つながり>の社会教育・生涯学習』	事前学習	教科書の序章を熟読し、要点をまとめること。
		事後学習	現代社会における<つながり>の意味について整理する。
第3回	教科書の第1章 生涯学習政策における連携・協働・ネットワーク	事前学習	教科書の第1章を熟読し、要点をまとめること。
		事後学習	日との生涯学習政策の特徴を整理する。
第4回	教科書の第2章 地域の学びと地域づくり	事前学習	教科書の第2章を熟読し、要点をまとめること。
		事後学習	近年の地域づくり政策の動向を整理する。
第5回	教科書の第3章 住民主体の地域運営と公民館	事前学習	教科書の第3章を熟読し、要点をまとめること。
		事後学習	公民館の機能について整理する。
第6回	補足資料をもとに住民の学習を支援する地域社会教育施設について解説する。	事前学習	社会教育法、図書館法、博物館法を読んでおくこと。
		事後学習	地域社会教育施設の機能と役割について整理する。
第7回	第6回までの講義内容で関心を持ったテーマについて発表し、討論する。①	事前学習	教科書の第1章から3章を整理し、関心を持ったテーマをまとめること。
		事後学習	討論をふまえ、テーマを整理する。
第8回	第6回までの講義内容で関心を持ったテーマについて発表し、討論する。②	事前学習	教科書の第1章から3章を整理し、関心を持ったテーマをまとめること。
		事後学習	討論をふまえ、テーマを整理する。

第9回	教科書の第5章 学校と地域の協働関係づくりの方策①	事前学習	教科書の第5章の pp.65～72 を熟読し、要点をまとめること。
		事後学習	「協働論」について整理する。
第10回	教科書の第5章 学校と地域の協働関係づくりの方策②	事前学習	教科書の第5章 pp.72～78 を熟読し、要点をまとめること。
		事後学習	コミュニティ・スクールとはどのような仕組みか説明できるよう整理する。
第11回	教科書の第6章 若者にとってのたまり場・居場所	事前学習	教科書の第6章を熟読し、要点をまとめること。
		事後学習	たまり場と居場所の異同について整理する
第12回	教科書の第7章 多文化共生の地域づくりへの取り組み	事前学習	教科書の第7章を熟読し、要点をまとめること。
		事後学習	各地の多文化共生の取り組みを整理する。
第13回	教科書の第8章 地域の自治を志向する住民の学び	事前学習	教科書の第8章を熟読し、要点をまとめること。
		事後学習	地域の自治と住民の学びの関係を説明できるよう整理する。
第14回	資料をもとに 東日本大震災後の地域復興にかかわる住民の学びについて解説する。	事前学習	新聞・雑誌等で東日本大震災被災地の復興について調べておくこと。
		事後学習	地域復興を支える住民の学びについてまとめる。
第15回	第9回から第14回までの講義内容で関心を持ったテーマについて発表し、討論する ①	事前学習	教科書の第5章から8章を整理し、関心を持ったテーマをまとめること。
		事後学習	討論をふまえ。テーマを整理する。
第16回	第9回から第14回までの講義内容で関心を持ったテーマについて発表し、討論する ②	事前学習	教科書の第5章から8章を整理し、関心を持ったテーマをまとめること。
		事後学習	討論をふまえ。テーマを整理する。
第17回	教科書の第9章 地域福祉を支える担い手とその学び	事前学習	教科書の第9章を熟読し、要点をまとめること。
		事後学習	福祉コミュニティについて説明できるよう整理する。
第18回	教科書の第10章 障害者の地域における自立を支える親の役割	事前学習	教科書の第10章を熟読し、要点をまとめること。
		事後学習	知的障害者をもつ親の学習について整理する。
第19回	教科書第11章 労働と生活の分断を乗り越えるための学習 ①	事前学習	教科書の第11章の pp151～157 を熟読し、要点をまとめること。
		事後学習	ワークライフバランスについて説明できるよう整理する。
第20回	教科書第11章 労働と生活の分断を乗り越えるための学習②	事前学習	教科書の第11章の pp157～161 を熟読し、要点をまとめること。
		事後学習	労働と生活の分断を乗り越える学習について説明できるよう整理する。
第21回	第17回から第20回までの講義内容で関心を持ったテーマについて発表し、討論する ①	事前学習	教科書の第9章から11章を整理し、関心を持ったテーマをまとめること。
		事後学習	討論をふまえ。テーマを整理する。
第22回	第17回から第20回までの講義内容で関心を持ったテーマについて発表し、討論する ②	事前学習	教科書の第9章から11章を整理し、関心を持ったテーマをまとめること。
		事後学習	討論をふまえ。テーマを整理する。
第23回	研究成果の中間報告①	事前学習	研究成果の中間まとめの発表資料を作成する。
		事後学習	質疑をふまえ研究成果のまとめをおこなう
第24回	研究成果の中間報告②	事前学習	研究成果の中間まとめの発表資料を作成する
		事後学習	質疑をふまえ研究成果のまとめをおこなう
第25回	研究成果の中間報告③	事前学習	研究成果の中間まとめの発表資料を作成する
		事後学習	質疑をふまえ研究成果のまとめをおこなう
第26回	研究成果の中間報告④	事前学習	研究成果の中間まとめの発表資料を作成する
		事後学習	質疑をふまえ研究成果のまとめをおこなう
第27回	研究成果の発表①	事前学習	研究成果の発表資料を作成する
		事後学習	質疑をふまえ研究成果レポートを作成する
第28回	研究成果の発表②	事前学習	研究成果の発表資料を作成する。
		事後学習	質疑をふまえ研究成果レポートを作成する。
第29回	研究成果の発表③	事前学習	研究成果の発表資料を作成する
		事後学習	質疑をふまえ研究成果レポートを作成する。
第30回	担当教員による授業のまとめ	事前学習	授業での質疑を通して研究関心がどのように変化したかを整理しておくこと。
		事後学習	本授業の成果を整理する。